

平成23年2月18日

## 第11回国際GBASワーキンググループ会合の開催について

独立行政法人 電子航法研究所は平成23年2月22日(火)～25日(金)、大阪市中之島の大阪国際会議場において、第11回国際GBASワーキンググループ会合(I-GWG<sup>\*1</sup>)を開催する。

I-GWGは、ILS(計器着陸装置)に代わる次世代の精密進入システムであるGBAS<sup>\*2</sup>の開発・評価・導入を進める世界各国の航空当局及びGBAS等製造メーカ、航空会社、大学研究機関等の実務者が一同に会し、開発評価状況や導入計画について情報交換し、かつGBAS開発技術や認証方法を議論する会議体である。平成16年に第1回会議が開催され、これまでにGBASの開発を進める関係国持ち回りで10回開催されている。

我が国においては、電子航法研究所においてGBASの研究を進めており、今年度、新たに開発したプロトタイプGBASを関西国際空港に設置し、実験用航空機による試験評価を実施している。

電子航法研究所の研究成果を国内外に紹介し、研究を更に推進するため、I-GWGをこれまで主導してきたEurocontrol及びFAAの賛同を得て、今回の開催に至った。会議開催及び運営にあたっては、国土交通省航空局からも御協力を頂いている。

会議には、米国、欧州、豪州、ロシア、中国、韓国、ブラジル、UAE等世界各地から17カ国、1国際機関、合計110名の方々から参加登録を頂いている。

本会議期間中には、会議のイベントとして国内外のGBAS関係者に日本のGBAS研究活動を紹介するため、23日に関西国際空港に設置している電子航法研究所のGBASプロトタイプの施設見学会を実施することとしている。

※1 I-GWG: International GBAS Working Group

※2 GBAS: Ground-Based Augmentation System

## 参考1 主な参加者

航空当局/ATS プロバイダ	Eurocontrol(欧州), 国土交通省航空局, CASA(豪州), AsA (豪州), CAAC(中国), DECEA(ブラジル) 等
製造メーカー	NEC, Honeywell(米国), NPPF Spectr(ロシア), Boeing(米国) Airbus(仏国), Rockwell Collins(米国), Thales(独国) 等
航空会社	JAL, ANA, Emirates(UAE)
大学研究機関	Stanford University(米国), ENRI, JAXA, KARI(韓国) 等

## 参考2 会議スケジュール及び議事内容

日程	時間	議事及びイベント	
2月22日	9:00-17:00	ホストウェルカム、議長ウェルカム、会議案内 ・各国の活動状況 ・航空会社の状況のアップデート ・製造業者のプレゼンテーション	
2月23日	9:00-12:00	ミーティング A ・CAT-I 承認後の実施に向けた活動	ミーティング B ・電離層の課題とモニター
	13:00-18:00	関西国際空港 GBAS プロトタイプ施設見学	
2月24日	9:00-17:00	ミーティング A ・データ収集共有・評価・試験 ・GS(Ground Subsystem)のサイティング及び地上のモニタリング	ミーティング B ・GBAS の将来の運用 ・新しい GBAS 運用のためのコックピットと航空機のインテグレーションの課題
2月25日	9:00-17:00	<ul style="list-style-type: none"> <li>・特定のプロジェクト</li> <li>・GBAS CAT-III の課題</li> <li>・ワーキングセッションのまとめ</li> <li>・アクションアイテムのレビュー</li> <li>・まとめ</li> </ul> 閉会	

## &lt;連絡・お問い合わせ先&gt;

独立行政法人 電子航法研究所 CNS 領域  
 上席研究員 工藤 主幹研究員 伊藤  
 TEL 0422-41-3191  
 FAX 0422-41-3199  
 e-Mail m-itou@enri.go.jp

